

Galaxy A54 5Gについて

Galaxy A54 5G（以降A54）は、ドコモとau、そしてUQ mobileが販売しているスマートフォンです。高性能カメラを搭載し、手軽に美しい写真を撮影することができます。



各部名称を覚える



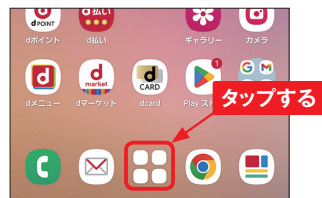
1 SIMカード／micorSDメモ리카ードトレイ	8 指紋センサー
2 送話口／マイク（上部）	9 送話口／マイク（下部）
3 フロントカメラ	10 USB Type-C接続端子（外部接続端子）
4 ディスプレイ（タッチパネル）	11 スピーカー
5 受話口／スピーカー	12 フラッシュ／ライト
6 音量キー	13 リアカメラ
7 サイドキー	14 Felicaマーク

ドコモ版とau/UQ mobile版の違い

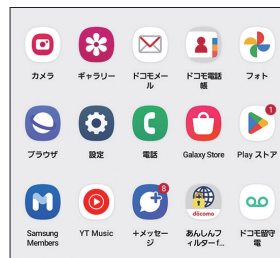
本書の解説は、ドコモ版とau版、UQ mobile版に対応しています。操作をする上で、両者の一番大きな違いは、ホーム画面のアプリがドコモ版は「docomo LIVE UX」、au版とUQ mobile版が「One UI ホーム」を採用していることです。このためホーム画面の操作や、「アプリ一覧」画面の表示方法が異なります。本書ではau版の「One UI ホーム」を基本に解説しますが、ドコモ版とau/UQ mobile版で操作が異なる場合は、都度注釈を入れていきます。

●ドコモ版で「アプリ一覧」画面を表示する

- 1 ホーム画面で、 をタップします。



- 2 「アプリ一覧」画面が表示されません。アイコンをタップすると、アプリが起動します。

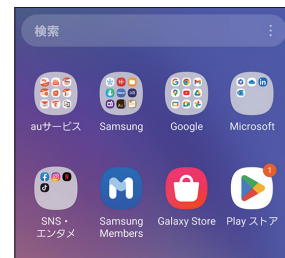


●au/UQ mobile版で「アプリ一覧」画面を表示する

- 1 ホーム画面を上方向にフリックします。



- 2 「アプリ一覧」画面が表示されません。アイコンをタップすると、アプリが起動します。

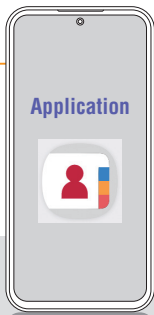


MEMO ドコモ版をOne UIホームにする

ドコモ版でOne UIホームを利用するには、「設定」アプリを起動し、[アプリ] → [標準アプリを選択] → [ホームアプリ] の順にタップし、[One UIホーム] をタップします。

電話帳を利用する (ドコモ版)

ドコモ版では、電話番号やメールアドレスなどの連絡先は「ドコモ電話帳」でも管理できます。クラウド機能を有効にすることで、電話帳データが専用のサーバーに自動で保存されるようになります。



クラウド機能を有効にする

1 ホーム画面で をタップします。



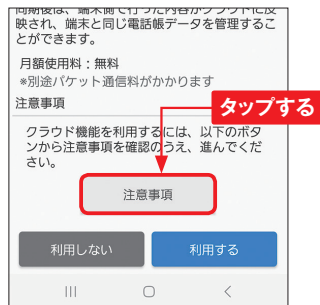
2 アプリ一覧画面で、「ドコモ電話帳」をタップします。



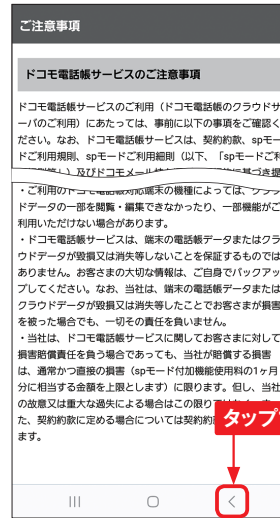
3 初回起動時は「クラウド機能の利用について」画面が表示されます。画面を上方向へスワイプします。



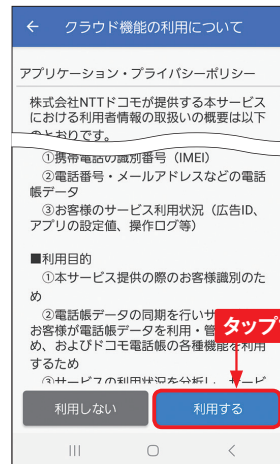
4 画面の下部にある「注意事項」をタップします。



5 ドコモ電話帳サービスについての注意事項を確認したら、**<**をタップして戻ります。



6 手順④～⑤と同様に、プライバシーポリシーについて確認し、「利用する」をタップします。許可画面が表示したら「許可」をタップします。



7 ドコモ電話帳に戻ります。機種変更などでクラウドサーバーに保存していた連絡先がある場合は、自動的に同期されます。

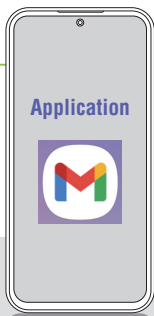


MEMO ドコモ電話帳のクラウド機能とは

ドコモ電話帳のクラウド機能では、電話帳データを専用のクラウドサーバー（インターネット上の保管庫）に自動保存しています。そのため、機種変更をしたときも、クラウドを利用して簡単に電話帳のデータを移行できます。また、パソコンから電話帳データを閲覧／編集できる機能も用意されています。

Gmailを利用する

A54にGoogleアカウントを登録すると、すぐにGmailを利用できます。なお、画面が掲載しているものと異なる場合は、P.73を参考にアプリを更新してください。



受信したGmailを閲覧する

- ① ホーム画面で [Google] → [Gmail] とタップします。



- ② 画面の指示に従って操作すると、「メイン」画面が表示されます(右のMEMO参照)。読みたいメールをタップします。



- ③ メールの出出人やメール受信日時、メール内容が表示されます。←をタップすると、「メイン」画面に戻ります。なお、↩をタップすると、表示中のメールに返信できます。



MEMO Googleアカウントを同期する

Gmailを使用する前に、あらかじめ自分のGoogleアカウントを設定しましょう (Sec.09参照)。Gmailを同期する設定にしておくと(標準で同期)、Gmailのメールが自動的に同期されます。すでにGmailを使用している場合は、内容がそのまま「Gmail」アプリで表示されます。

Gmailを送信する

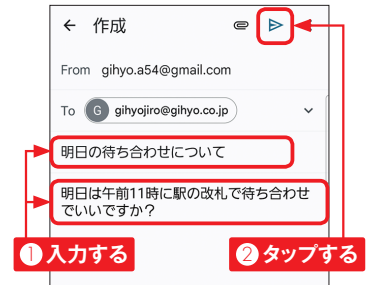
- ① 「メイン」画面を表示して、「作成」をタップします。



- ② 「作成」画面が表示されます。「To」をタップして宛先のアドレスを入力します。

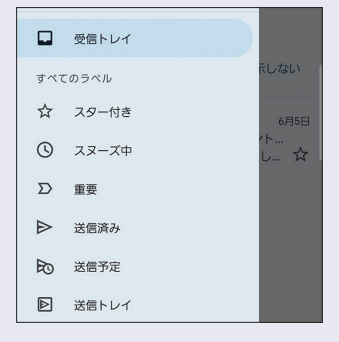


- ③ 件名とメッセージを入力し、▶をタップすると、メールが送信されます。



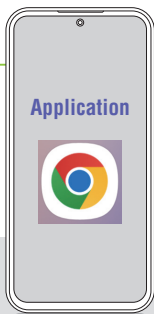
MEMO メニューを表示する

「メイン」画面を左端から右方向にスライドすると、メニューが表示されます。メニューでは、「メイン」以外のカテゴリやラベルを表示したり、送信済みメールを表示したりできます。なお、ラベルの作成や振り分け設定は、パソコンのWebブラウザで「<http://mail.google.com/>」にアクセスして操作します。



Webページを閲覧する

A54には、インターネットの閲覧アプリとして「ブラウザ」と「Chrome」が標準搭載されています。ここでは、「Chrome」の使い方を紹介します。



Chromeを起動する

- ① ホーム画面で をタップします。



- ② 「Chrome」アプリが起動し、標準ではau WebポータルまたはUQライフ、dmenuのページが表示されます。画面上部には「アドレスバー」が配置されています。アドレスバーが見えないときは、画面を下方向にフリックすると表示されます。



- ③ [アドレスバー] をタップし、WebページのURLを入力して、[移動] をタップすると、入力したWebページが表示されます。

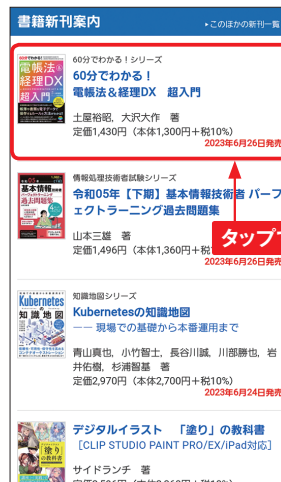


インターネットで検索をする

手順③でURLではなく、調べたい語句を入力して [移動] をタップするか、アドレスバーの下部に表示される検索候補をタップすると、検索結果が表示されます。

Webページを移動する

- ① Webページの閲覧中に、リンク先のページに移動したい場合、ページ内のリンクをタップします。



- ② ページが移動します。 < をタップすると、タップした回数分だけページが戻ります。



- ③ 画面右上の : (「Chrome」アプリの更新がある場合は) をタップして、> をタップすると、前のページに進みます。



- ④ をタップして をタップすると、表示ページが更新されます。

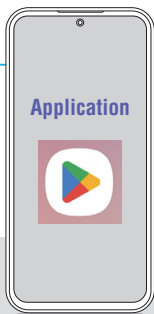


MEMO PCサイトの表示

スマートフォンの表示に対応したWebページを「Chrome」アプリで表示すると、モバイル版のWebページが表示されます。パソコンで閲覧する際のPC版サイトをあえて表示させたい場合は、 をタップし、[PC版サイト] をタップします。もとに戻すには、再度、 をタップし、[PC版サイト] をタップします。

Google Playでアプリを検索する

A54は、Google Playに公開されているアプリをインストールすることで、さまざまな機能を利用できます。まずは、目的のアプリを探す方法を解説します。



アプリを検索する

- 1 Google Playを利用するには、ホーム画面で「Playストア」をタップします。



- 2 「Playストア」アプリが起動して、Google Playのトップページが表示されます。「アプリ」→画面上部の「カテゴリ」をタップします。



- 3 「アプリ」の「カテゴリ」画面が表示されます。上下にスワイプして、ジャンルを探します。



- 4 見たいジャンル（ここでは「カスタマイズ」）をタップします。



- 5 画面を上方向にスライドし、「人気のカスタマイズアプリ（無料）」の右の→をタップします。



- 6 詳細を確認したいアプリをタップします。



- 7 アプリの詳細な情報が表示されます。人気のアプリでは、ユーザーレビューも読めます。



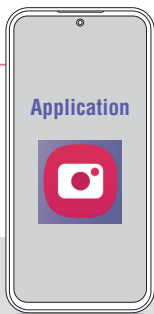
MEMO キーワードで検索する

Google Playでは、キーワードからアプリを検索できます。検索機能を利用するには、画面上部にある検索ボックスをタップし、検索欄にキーワードを入力して、🔍をタップします。



写真や動画を撮影する

A54には、高性能なカメラが搭載されています。さまざまなシーンで自動で最適の写真や動画が撮れるほか、モードや、設定を変更することで、自分好みの撮影ができます。



5 写真や動画を撮る

1 ホーム画面や「アプリ一覧」画面で (ドコモ版は) をタップするか、サイドキーを素早く2回押します。位置情報についての確認画面が表示されたら、設定します。



2 写真を撮るときは、カメラが起動したらピントを合わせたい場所をタップして、 をタップすると、写真が撮影できます。また、ロングタッチで動画撮影、USB端子側にスワイプして押したままにすることで、連続撮影ができます。



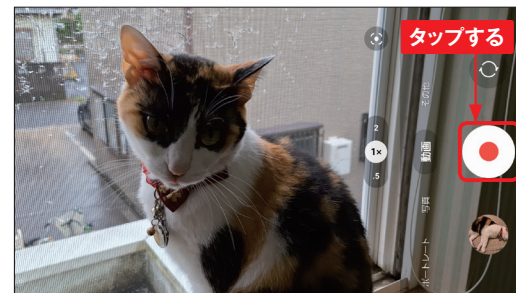
3 撮影した後、プレビュー縮小表示をタップすると、撮った写真を確認することができます。また、画面を左右(横向き時。縦向き時は上下)にスワイプすると、リアカメラとフロントカメラを切り替えることができます。



4 動画を撮影したいときは、画面を下方向(横向き時。縦向き時は左)にスワイプするか、[動画]をタップします。



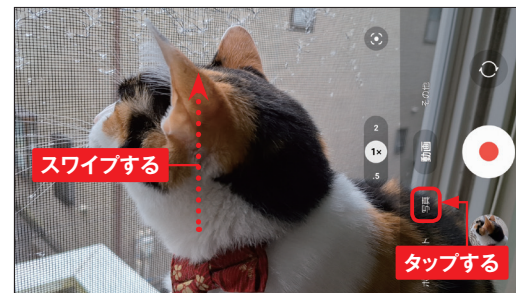
5 動画撮影モードになります。動画撮影を開始する場合は、 をタップします。



6 動画の撮影が始まり、撮影時間が画面上部に表示されます。また、オートフォーカス時は、画面をタップすると、ピントの位置を移動することができます。撮影を終了するときは、 をタップします。

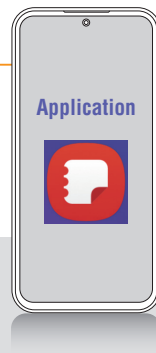


7 撮影が終了します。写真撮影モードに戻す場合は、画面を上方向(横向き時。縦向き時は右)にスワイプするか、[写真]をタップします。




ノートを利用する／ 整理する

「Samsung Notes」アプリは、テキスト、手書き、写真などが混在したノートを作成できるメモアプリです。そのため、メモとしてはもちろん、日記のような使い方もできます。




Samsung Notesを利用する

- 1** 「アプリ一覧」画面で、(ドコモ版は[Samsung]→)[Samsung Notes]をタップして起動します。新規にノートを作成する場合は、をタップします。初回はページのスタイルなどの設定画面が表示されます。




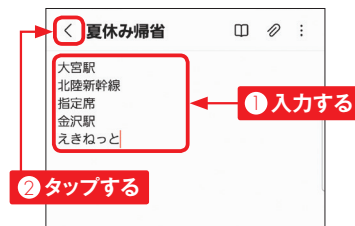
- 2** 新規作成画面が表示されます。ここでは、タイトルを入力するために [タイトル] をタップします。



- 3** ソフトウェアキーボードからタイトルを入力し、をタップします。



- 4** ノート画面に戻ります。標準では「キーボード」入力モードです。メモを入力し、をタップすると、閲覧モードになり、もう一度タップすると、手順**1**の画面に戻ります。



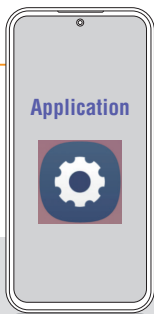
Samsung Notesの編集画面



1 閲覧モードと編集モードの切り替え	6 チェックボックス挿入
2 ファイル挿入	7 テキストスタイル設定
3 メニュー表示	8 テキストカラー設定
4 上方向にドラッグして次のブロック(ページスタイル個別ノート時)	9 フォント背景設定
5 手書き入力モード	10 フォントサイズ設定
	11 元に戻す

画面をキャプチャする

画面をキャプチャして、画像として保存します。キャプチャした画像は、A54の「DCIM」-「Screenshots」フォルダに保存され、「ギャラリー」アプリなどで利用することができます。



画面をキャプチャする

- ① キャプチャしたい画面を表示して、音量キーの下側とサイドキーを同時に素早く押します。



- ② 画面の下部にサムネイルとアイコンがしばらく表示されて、画面がキャプチャされます。



- ③ Webページなど、表示されていない画面下の部分までキャプチャしたいときは、手順②の画面で📄をタップします。タップするたびに画面がスクロールして、長い画像としてキャプチャできます。



MEMO スワイプキャプチャ

手の側面で画面を横切るように、左右どちらかにスワイプして、画面をキャプチャすることができます。

キャプチャした画面を編集する

- ① 画面をキャプチャすると、下部にメニューが表示されます。📄をタップするとWebページなどの表示範囲外の部分もキャプチャできます。



- ② ここでは、キャプチャ画面に指で描き込みをしてみましょう。📄をタップします。



- ③ 表示されたキャプチャ画面に、指で描き込みをします。

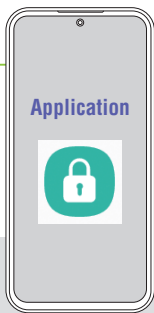


- ④ 📄をタップすると、「DCIM」フォルダの「Screenshots」フォルダに保存されます。



ロック画面を カスタマイズする

ロック画面に表示される、時計や通知アイコン、アプリのショートカットは、変更することができます。また、ロック画面に表示されるウィジェットを選択することも可能です。



ロック画面の要素を変更する

- ① 「設定」アプリを起動し、[ロック画面] → [ロック画面]の順にタップします。



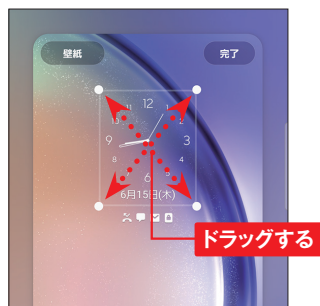
- ② 変更したい箇所（ここでは時計）をタップします。



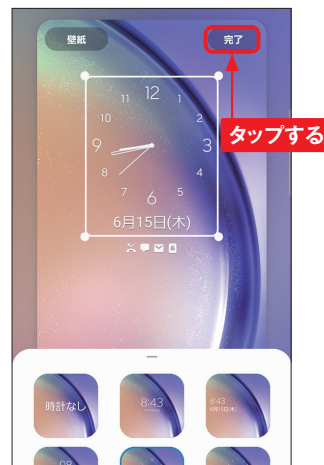
- ③ 文字のフォントや、時計のスタイル、色などを変更することができます。ここではアナログ時計をタップします。



- ④ アナログ時計になりました。四隅のハンドルをドラッグします。



- ⑤ 時計の大きさを変更することができます。なお、場所を移動することはできません。編集が終わったら、[完了]をタップすると、編集が反映されます。



- ⑥ 手順②の画面で通知アイコン部分をタップすると、通知のスタイルなどを設定することができます。



- ⑦ 下部左右のショートカットをタップすると、別のアプリに変更することができます。

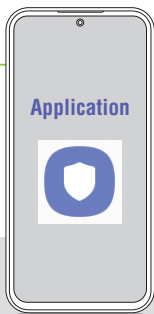


- ⑧ 手順①の画面で、[ウィジェット]をタップすると、ロック画面に表示するウィジェットを選択することができます。



無くした端末を見つける

A54を無くしたり、場所が分からなくなった場合、Samsungアカウントが設定されていれば、「端末リモート追跡」機能で、場所を見つけたり、端末にロックしたりすることができます。



端末リモート追跡を利用する

- 1 「設定」アプリを起動し、「セキュリティおよびプライバシー」をタップします。



- 2 「端末リモート追跡」は標準で有効になっています。「端末リモート追跡」→「この端末の検索を許可」の順にタップします。



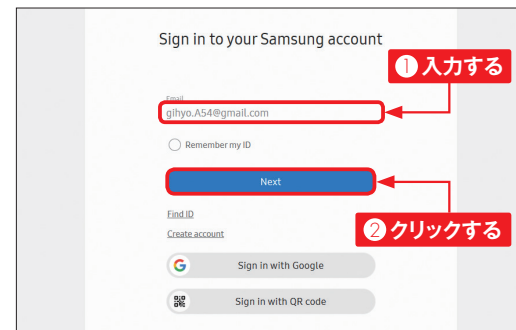
- 3 「端末リモート追跡」を利用する際のURLと、Samsungアカウントが確認できます。



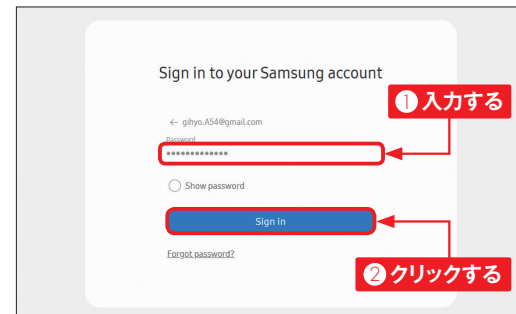
MEMO 端末の追跡機能

端末の追跡機能はGoogleも提供しており、Googleアカウントが設定してあれば、利用することができます。ここで紹介しているのは、サムスンが提供する端末追跡機能ですが、Googleのサービスより、端末にリモートで操作できる項目が多くなっています。

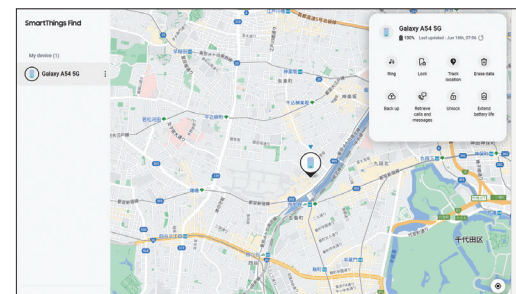
- 4 パソコンや別の端末のブラウザで、「<https://smarthingsfind.samsung.com>」を表示し、「[Sign In]」をクリックします。次に、Samsungアカウントのメールアドレスを入力して、「[Next]」をクリックします。



- 5 パスワードを入力し、「[Sign in]」をクリックします。次の画面で「[Continue]」をクリックします。



- 6 端末の場所が表示され、右側のウィンドウから様々な操作を行うことができます。



MEMO 端末リモート追跡の機能

Samsungアカウントでの端末リモート追跡では、Googleアカウントでも可能な「音を鳴らす」「端末のロック」「データ消去」のほかに、「15分ごとの位置情報の追跡」「データのバックアップ」「通話／メッセージの取得」「バッテリーの節約」などができます。